

動き出す

大久保地区 公共施設再生

平成28年度
事業者決定

平成29年度
設計

平成30年度～
工事

平成31年秋
第1期オープン

問合せ 資産管理課

平成31年秋 “生涯学習の拠点”が誕生予定!

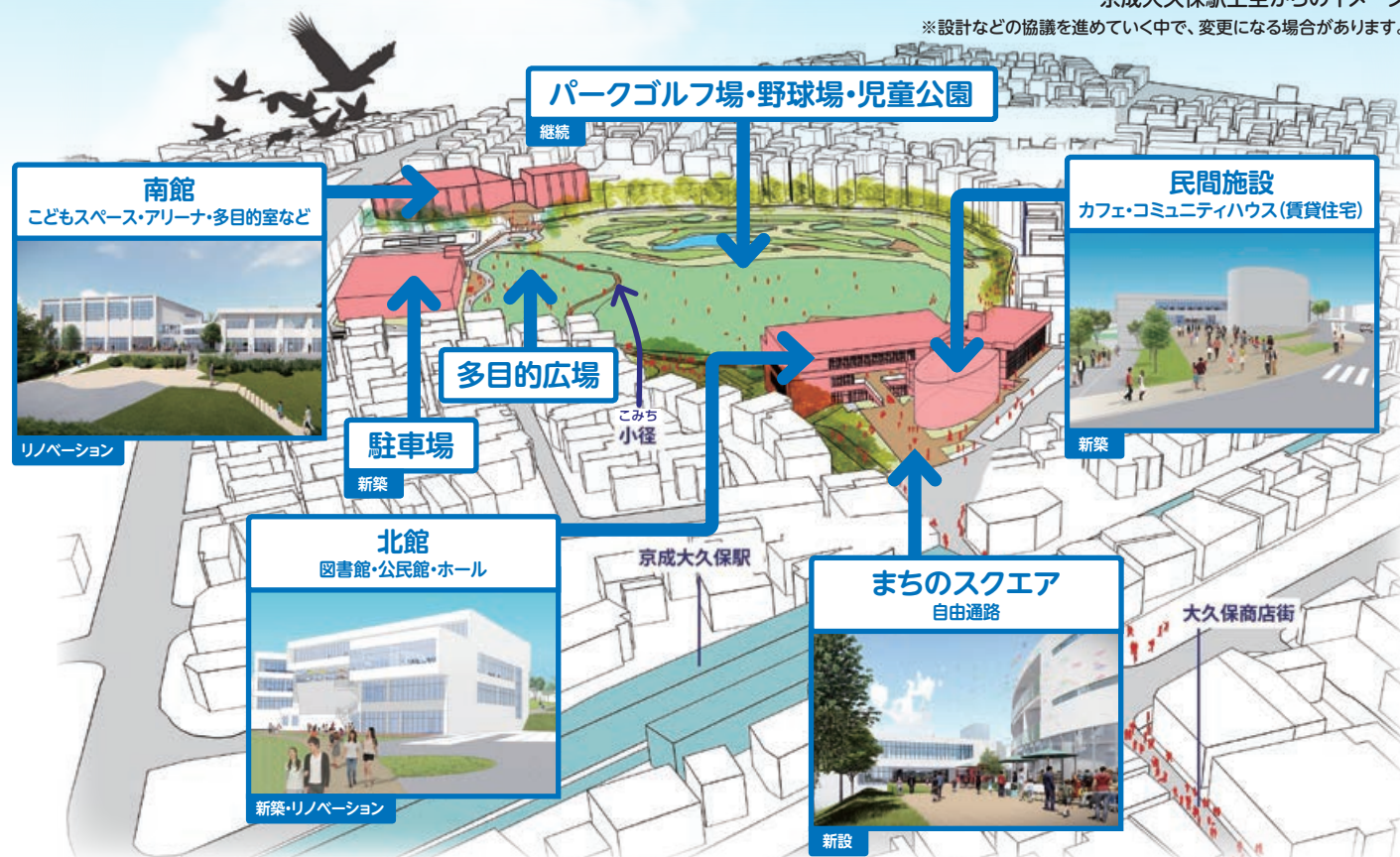
本事業を実施する事業者が、習志野大久保未来プロジェクト株式会社(この事業を行うためにスタートグループを中心に新たに設立された会社)に決まりました。契約期間は、平成29年3月から平成51年8月までで、施設の整備(建設)および維持管理運営を一体的に行います。

各施設が生まれ変わること、多世代が交流するにぎわいの場が生まれます。

コンセプト 市民の輪が生まれる場所=みんなが集う場所 ～LINK OF STAGE～

京成大久保駅上空からのイメージ

※設計などの協議を進めていく中で、変更になる場合があります。



※リノベーション…既在建物の大規模改修工事

これからこうなります

大久保公民館・市民会館	平成31年8月まで利用	休止 2カ月	北館	平成31年11月利用開始予定 (一部平成32年7月予定)
大久保図書館			南館	平成31年11月利用開始予定
勤労会館 (テニスコート含む)	平成30年8月まで利用	休止 1年4カ月		
パークゴルフ場・野球場・ 児童公園	継続利用			
多目的広場	平成30年3月まで利用	休止 1年7カ月	多目的広場・駐車場	平成31年9月利用開始予定
大久保公民館・ 市民会館の跡地	事業者に貸付		民間施設	平成33年利用開始予定

スケジュール等についての 説明会を開催します

- 日時 4月29日(土) 午前10時30分～正午 ※申込不要
- 場所 市民会館
- 保育あり (4月24日頃までに資産管理課へ)
- 手話通訳あり (その他、援助・配慮が必要な人は4月21日金までに資産管理課へ)



今後
基本構想策定

平成29年秋
跡地活用モデルの立案

平成28年度
市民アンケート

平成27年度
市民ワークショップ

立ち上がる

集約施設跡 民間活用計画

平成29年春 民間が担う新しい “公共”に向けて本格的に計画スタート!

屋敷公民館、生涯学習地区センターゆうゆう館、藤崎図書館、あづまこども会館は、平成32年3月末で市立施設としての役割を終える予定です。平成27年度に市民ワークショップでどんな機能が必要かを話し合いました。その案をもとに平成28年度に市民アンケートを行い、どんな機能が欲しいかという声を集めました。今後、跡地活用モデルを立案し、民間活用を促す基本構想を作成します。

跡地活用モデルのコンセプト 「地域コミュニティの担い手となる人や企業が活躍できる場をつくる」



京成大久保駅半径1kmにある4つの施設を左ページの新しい施設に集約

単に無くなるのではなく市の税金投入をしなくとも民間の力で跡地の利活用ができないかを検討!

平成27年度 跡地の利活用のアイデアについて、 ワークショップ(市民同士の話し合いの場)を実施

- 地域の人が気軽に集まれる場所がほしい
- いろいろな世代の人が使える施設がいい
- でも維持費は稼がないといけない
- 高齢者や子どもの施設が必要だと思う
- これまでの利用者だけでなく、新しい利用者にも使ってもらえる施設にしては?

平成28年度 ワークショップでの アイデアをもとに市民アンケートを実施

- おおむねワークショップと同意見
- レンタルスペースがほしいと多くの声
- 大久保地区の公共施設再生を支持(70%)
- 習志野市に愛着あり(62%)

平成29年度 跡地活用モデルを立案⇒基本構想を策定

跡地活用のモデルに関して地域の皆さんのご意見をいただきながら、各施設の利活用について基本的な考え方をまとめていきます。

